

# 日本レントゲン学会雑誌 第 1 号第 1 卷 目次

1923 年 7 月 1 日 発行

## 原著

- 再び手根，足根骨化骨期に就きて（化骨期の病的動揺） 1  
京都帝国大学医学部小児科教室 医学博士 浮田友樹
- 横隔膜弛緩症の 1 例 59  
京都帝国大学小児科教室 医学博士 浮田友樹・医学士 三宅宗雄
- 尖塔頭の 1 実験例 63  
京都帝国大学小児科教室 医学士 金山達也
- 乳嘴突起部のレントゲン測定に就て 77  
医学士 莊鳳四郎
- 数種の動物皮膚に及ぼすレントゲン線の影響に関する実験的比較的研究  
慶應義塾大学医学部理学的診療科教室 小池才一 86
- レントゲン影像上に於ける股関節構成骨の化骨核発現期並に骨端融合期  
深掘清彦 142

## 綜覧

- レントゲン線のスペクトラム（第 1 回総会における特別講演） 159  
医学博士 西川正治
- レントゲン放射線生物学的作用の根抵 166  
大阪原レントゲン診療所 古谷滋夫
- 理学的診療に関する文献（大正 11 年度） 179

## 雑録

- レントゲン教授の長逝を悼む 182
- 日本レントゲン学会第 1 回総会 183
- 本会の役員
- ウルツブルク大学のレントゲン教室の買収
- 独逸第 14 回レントゲン学会 184
- 温泉保護策樹立に関する請願
- レントゲン線の犠牲者 185